

【アウトプットのこと（解答を書くこと）を考えて勉強する】

「1分で理解できる解答」の書き方^{注)}のポイントは、「解答の要点と解答の要点の説明（＝要点の説明）を考え、これらに基づき解答を書くこと」です。「1分で理解できる解答の書き方」を使って解答を書くときには、受験勉強の段階からアウトプットのこと（解答を書くこと）を考えて勉強することで「1分で理解できる解答」の完成度が高まります。

「受験勉強の段階からアウトプットのこと（解答を書くこと）を考えて勉強する」とは、「ここに書いてある内容の要点は何か」、「要点の説明は何か」と考えて教材や資料を読むことです。このように考えて読むことで解答の要点と要点の説明が考えやすくなります。「内容の要点＝解答の要点」、「内容の要点の説明＝解答の要点の説明」と考えることができます。

注)：「1分で理解できる解答」の書き方」の内容については、弊社のウェブサイトの「1分で理解できる解答」の書き方」を参照してください。

この考え方に対して具体的な内容について解説します。「令和4年度・建設部門・道路・専門知識（Ⅱ-1-2）」で以下のような問題が出題されました。

「令和3年3月に踏切道改良促進法が改正された社会的背景を述べよ。また、その改正の概要を説明せよ」

国土交通省のウェブサイトに踏切道改良促進法の改正に関して以下のような内容が出ていました。ここで、「社会的背景の要点は何か」、「要点の説明は何か」と考えながらこの内容を読みます。

1. 背景

踏切道改良促進法の約60年にわたる対策で、踏切数は半減、遮断機の無い踏切も大幅に減少しましたが、踏切事故は依然として多く、2日に約1件のペースで発生し、また、「開かずの踏切」は全国で約500箇所存在しています。加えて、災害時には長時間の遮断が発生し、救急救命活動の支障になるという課題も明らかになっています。

さらに、近年頻発化・激甚化する災害時には、電柱の倒壊、倒木等により、道路や鉄道の交通を阻害する事案が多発しています。この法律案は、こうした課題を解決するため、踏切道の改良を更に促進し、併せて、道路及び鉄道の防災機能を強化し、安全で円滑な交通を確保するものです。

例えば、社会的背景の要点として、「踏切事故が依然として多い」、「災害時には長時間の遮断が発生する」、「激甚災害時などでは道路や鉄道の交通を阻害する事案がある」と考えます。また、背景の要点の説明として、「長時間の遮断は救急救命活動の支障になる」、「電柱や倒木が車

両の交通を阻害する」と考えます。このように読むと試験問題での「踏切道改良促進法が改正された社会的背景」に関する解答（＝解答の要点と要点の説明）が考えやすくなります。

このように、「ここに書いてある内容の要点は何か」、「要点の説明は何か」と考えて教材や資料を読むことで解答の要点と要点の説明が考えやすくなります。

内容の要点と要点の説明をノートなどに書き出すとこれらが確実に頭の中にインプットできます。ノートなどに書き出す時間がない場合には、内容の要点と要点の説明と考えた内容に蛍光ペンなどで着色する方法でも構いません。

以 上